

さんSUNひろば VOL・18

北海道看護協会 第3支部

第1回 医療安全交流会

2019年10月15日

ホテルエミシア札幌にて

2019年10月5日（土） 第1回医療安全交流会が開催されました。

研修内容は 前半は医療安全対策室の活動の実際というテーマで医療法人 我汝会 えにわ病院の永坂加代子講師の講演、後半はグループワークでした。 病院・小規模多機能・老健・施設などから32名の参加がありました。えにわ病院の永坂先生の講演では、医療安全管理体制から始まり、その活動・役割そして実際にあったインシデント内容とその対策など大変わかりやすく、とても参考にさせて頂きました。「Good job 報告の導入」はとても興味深く聴かせて頂きました。講演後のグループワークでは、6つのグループにわかれ各々の医療安全体制や活動状況、現在困っていることなどの意見交換・情報共有が行われました。

ファシリテーターの方々の進行もあり明るい雰囲気で見聞交換が行われ、参考になる活動内容も聴くことができ、1時間30分があっという間に過ぎたように感じられます。

医療安全交流会 2回目は令和2年1月に予定していますので、是非また参加をお待ちしております。この度講演して頂いた永坂先生とファシリテーターの方々、お忙しい中ありがとうございました。

広報委員 田中 記



看護過程と看護記録

教育委員会主催

2019年10月10～11日 北海道看護協会にて



北海道科学大学の武田先生をお迎えして、2日間看護過程と記録について講義を受けました。参加者は40名で道内各地より出席されていました。1日目は高橋由美札幌第3支部長より「看護師の動向」について、その後は武田かおり先生より「看護過程 看護記録」についての講義が行われました。講義の中で看護師は今まで経験した事に基づいて目の前の患者様の問題を瞬時に見極め、適切な看護を提供しているというお話がありました。看護過程と聞くと、とても難しいものと身構えてしまいがちですが、私たちは日々看護という業務の中で意識せずに実施しているのだということを改めて感じました。2日目は6グループに分かれてグループワークが行われ、各自持ち寄った課題を発表、グループ内で積極的に意見交換行われており活気がありました。参加された方はメンバーからの意見、ファシリテーターからのアドバイスで課題を解決するための方向性等を明らかにできたのではないのでしょうか？ 研修に参加された皆様大変お疲れさまです。

広報委員 愛場 記

幸せがやってくる♪ 整理収納セミナー

働き続けられる職場づくり推進委員会主催

2019年10月26日 新さっぽろアーキシティホテルにて

永井知子先生をお招きしてセミナーを開催しました。「いつもの暮らしの中に自分の価値観を見出し、理想の自分らしい暮らしを発見する」という事が講演のテーマでした。関心の高さから今回80名もの皆さんの参加していただきました。片づけ段取りシートを用いて整理したいものリストの優先順位をつけて整理する。整理する場所をきめたらすべて出すといったグルーピングの方法を教えていただき、またビフォー、アフターの実例を通して整理の仕方を学びました。永井先生が最後に「片付けで空いたスペースには幸せが入ってきます」と締めくくり、これから年末もひかえ、自宅や職場など気持ちよく過ごすにはどうしたらよいか、少し考えるきっかけになったと思います。

働き続けられる職場作り推進委員長 北田 つぐみ



意思決定支援

～現場で看護スタッフが考えなければいけないこと

看護師職能委員会主催

2019年11月9日 札幌アーキシティホテルにて



北海道医療大学 看護部福祉学部 神田直樹先生による講演が開催され、講題は、「意思決定支援 現場で看護スタッフが考えなければならないこと」でありました。意思決定の定義と、意思決定支援とは何をしているかを改めて振り返ることができました。意思決定は患者中心・もしくはご家族である、医療者は必要な情報を提供し、話し合いを重ねるというシュアードデシジョンモデルの必要性、立場によって違いはあるが価値観・考え方の整理は大切であることを学びました。とても大変興味深い内容の講演でした。

また、これまでに職場で困った症例もしくは困っている症例に対して 解決策の手がかりの一つになったのではないかと思います。お忙しい中御講演して頂いた神田先生、誠にありがとうございました。

広報委員 田中 記

北海道看護協会 札幌第3支部 研修会

意思決定支援

現場で看護スタッフが考えなければいけないこと

北海道医療大学 看護福祉学部 看護学科
神田 直樹



第2回 医療安全交流会

2020年1月25日 ホテルエミシア札幌にて



第2回医療安全交流会が開催されました。この日は前日から吹雪で朝までに大量の雪が積もりました。公共交通機関の遅延等を心配していましたが、交流会が開始になる頃には天候も回復し安堵しました。1回目と同様にえにわ病院永坂加代子先生を座長に迎え前半は、柏葉脳神経外科病院、JCHO 北辰病院、東札幌病院における医療安全の取り組みについて発表があり、後半はグループワークを行いました。病院、施設等から約30名が参加され、1回目につづき参加された方も多くいました。「ITを活用した医療安全への取り組み」、

「安全委員会の活動報告」、「多職種チームで医療安全を取り組み」各病院より発表があり、自分の職場の医療安全管理について考えながら聴きました。どのような組織を作り、それをどのように運営し医療安全管理を実施していくかは各施設の大きな課題だとおもいます。今回の交流会は、より良い施設作りの道しるべとなったのではないのでしょうか？ 役員の皆様、永坂先生、ファシリテーターの方々 そして参加された皆様お疲れ様でした。令和2年度4月から第3支部の交流会 Let's Link Upが始動します。皆さん是非ご参加ください。

広報委員 中島 記



編集後記

今年は雪が少ないと喜んでいましたが1月中旬から降り始め、結局雪かきに追われることになりました。雪を乗せたトラックが国道230号線を往来する様子を見ると、雪まつりの近いことを実感します。今年はどうような雪まつりになるのでしょうか？

最近、新型コロナウイルスの発生がニュースを騒がせています。皆様、感染には十分注意し元気にお過ごしください。

令和2年度はよい年でありますようにお祈りいたします。

